

食品関連事業者の皆様へ 補助金を活用した 現場改善・生産性向上のご提案

昨今、労働人口の減少や原材料価格の高騰により、食品業界を取り巻く環境はますます厳しくなり、生産現場の効率化・省力化は、持続的成長に不可欠なものとなっています。また、食品安全マネジメント規格に準拠した品質管理の強化や、従業員の能力向上が競争力向上に直結します。さらに、政府は2030年代半ばまでに最低賃金1,500円を目標としているため、一刻も早く業務改善を行い、生産性を向上させなければ、経営が成り立たなくなる可能性があります。

弊社では、現場の実態に即した現場改善提案や、事業計画書作成、食品安全マネジメントシステムの導入など、業務の効率化や生産性向上に向けた支援を行っております。

【支援内容】

- ・現状分析：設備の老朽化、生産ラインの効率性、人員配置の最適化不足、食品安全管理の課題、等。
- ・現場改善：業務の効率化、品質向上、コスト削減を実現するための改善策のご提案。
- ・人材育成：従業員の能力向上を目的とした研修プログラムの提供。
- ・食品安全マネジメント規格導入：ISO22000、JFS-B規格など、食品業界における規格導入支援。
- ・助成金・補助金申請サポート：事業計画作成等のサポート。

【主な補助金の活用方法】

- ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（ものづくり補助金）**
 - ・補助上限額：最大2,500万円、補助率：中小企業1/2、小規模事業者：2/3
 - ・対象事業：生産性向上に資する革新的な新製品・新サービス開発のための設備投資など
⇒ 活用方法：生産設備の近代化や最新技術の導入に伴う設備投資等
- 中小企業省力化投資補助金**
 - ・【カタログ注文型】は、カタログから選択した汎用製品が対象。補助上限額：最大1500万円。随時公募受付。
 - ・【一般型】は、オーダーメイド性のある多様な設備やシステムが対象。補助上限額：最大1億円。公募回制。
⇒ 活用方法：作業効率化のための設備投資等
- IT導入補助金**
 - ・【通常枠】は事業のデジタル化を目的としたソフトウェアやシステムが対象。補助額：最大450万円。
 - ・【インボイス枠】はインボイス制度に対応した会計ソフト、受発注ソフト等が対象。補助額：最大350万円。
 - ・他に【複数社連携IT導入枠】や【セキュリティ対策推進枠】などあり。
⇒ 活用方法：製造現場の手書き帳票を電子化する電子帳票の導入、経理業務の負荷軽減とスピーディーな経営判断のための会計システムの導入等

【お問い合わせ先】 今日からできる改善・改革を推進する

株式会社 SRSコメント

〒790-0047 松山市余戸南6-4-19 東京営業所 江戸川区東葛西6-1-6-1001
TEL: 089-974-0878 FAX: 089-974-5878 TEL&FAX: 03-3877-3906
HP: <http://www.srs-commencement.co.jp/> E-mail: esu@bronze.ocn.ne.jp